

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月05日

計画の名称	習志野市における安全で安心な下水道整備（防災・安全）											
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	習志野市											
計画の目標	公共下水道の維持管理・改築更新を効率的かつ効果的に実施することで、施設の機能保全、長寿命化及び災害時の安全性の向上による公共用水域の水質保全や生活環境の改善を図る。 公共下水道の地震対策を推進することで、下水道施設の機能保全及び安全性の向上を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,250	A	4,250	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3	中間目標値 R5	最終目標値 R7
1	処理場・ポンプ場施設の機能保全・長寿命化の対策の実施率を25%から80%に上昇させる。 処理場・ポンプ場施設の機能保全・長寿命化を図る。 対策済の施設数（施設） / 対策が必要な施設数（施設）	25%	50%	80%
2	ストックマネジメント計画に基づき効率的かつ効果的な改築更新を継続していくための調査・検討の実施率を10%から50%に上昇させる。 ストックマネジメント計画に基づき効率的かつ効果的な改築更新を継続していくために、施設の状態把握のための点検調査、点検結果に基づく対策検討、計画の見直しに取り組む。 点検調査・対策検討済の施設数（施設） / 点検調査・対策検討が必要な施設数（施設）	10%	30%	50%
3	重要な幹線等の耐震性能の確保率を92%から93%に上昇させる。 重要な幹線等の耐震性能を確保する。 重要な幹線等における耐震性を有する延長（km） / 重要な幹線等の延長（km）	92%	93%	93%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	習志野市	直接	習志野市	終末処理場	改築	津田沼浄化センター改築	水処理施設(機械設備・電気設備)改築更新	習志野市						3,300		策定済
		習志野市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	習志野市	直接	習志野市	ポンプ場	改築	袖ヶ浦ポンプ場改築	電気設備更新	習志野市						300		策定済
		習志野市公共下水道ストックマネジメント計画																	
下水道事業	A07-003	下水道	一般	習志野市	直接	習志野市	-	-	ストックマネジメント計画事業	計画変更・施設調査・実施設計	習志野市						400		策定済
		習志野市公共下水道ストックマネジメント計画																	
下水道事業	A07-004	下水道	一般	習志野市	直接	習志野市	管渠(汚水)	改築	総合地震対策(耐震補強)	幹線管渠・耐震補強対策	習志野市						250		策定済
		習志野市公共下水道総合地震計画																	
											小計						4,250		
											合計						4,250		

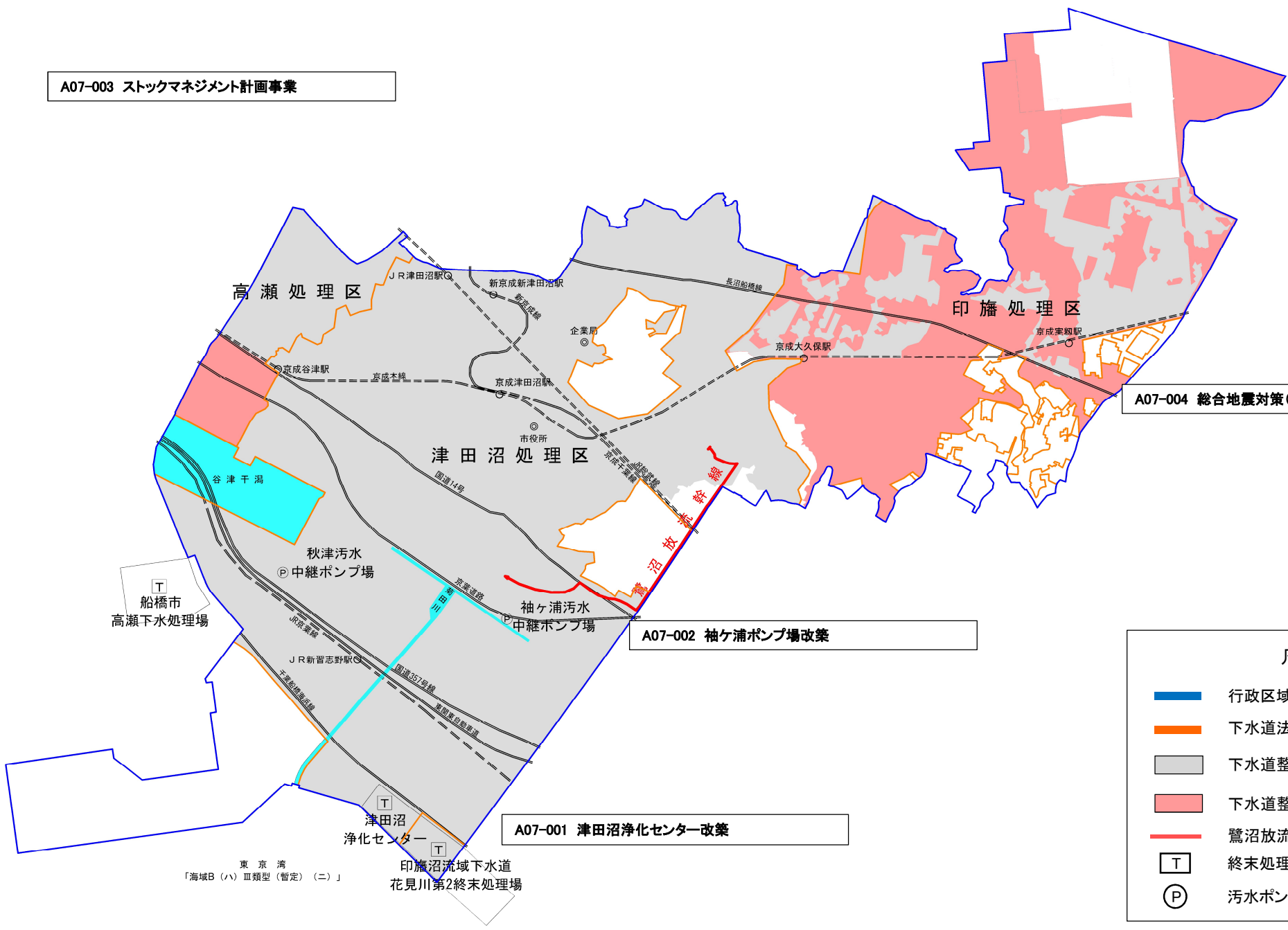
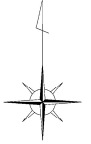
事前評価チェックシート

計画の名称： 習志野市における安全で安心な下水道整備（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 (上位計画等との整合性) 全県域汚水処理適正構想、流域別下水道総合整備計画、都市計画マスタープラン等に適合している。	○
I. 目標の妥当性 (地域の課題への対応) 地域課題（生活環境の改善、公共用水域の水質保全、水害の防止等）を踏まえた目標設定となっている。	○
I. 目標の妥当性 (地域の課題への対応) 広域的観点から、整備区域の位置づけが行われている。	○
II. 計画の効果・効率性 (目標と事業内容の整合性等) 整備計画の目標と定量的指標（数値目標）の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 (目標と事業内容の整合性等) 指標・数値目標が明瞭なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 (目標と事業内容の整合性等) 目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 (事業の効果) 効率的な事業推進が図られる事業構成となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 (事業の効果) 事業連携等による相乗効果・波及効果が見込まれるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 (円滑な事業施行の環境) 計画について住民等との合意形成ができています。	○
III. 計画の実現可能性 (円滑な事業施行の環境) 計画の具体性等の事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 (地元の機運) 住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 (地元の機運) 継続的な事業の展開が見込める。	○

計画の名称	習志野市における安全で安心な下水道整備(防災・安全)		
計画の期間	令和3年度～令和7年度(5年間)	交付対象	習志野市

A07-003 ストックマネジメント計画事業



A07-004 総合地震対策(耐震補強)

A07-002 袖ヶ浦ポンプ場改築

A07-001 津田沼浄化センター改築

凡例	
	行政区域
	下水道法による事業計画区域
	下水道整備済区域(汚水・雨水)
	下水道整備済区域(汚水のみ)
	鷺沼放流幹線
	終末処理場
	汚水ポンプ場

東京湾
「海域B(ハ)Ⅲ類型(暫定)(二)」

印旛沼流域下水道
花見川第2終末処理場